

2019年7月4日

株式会社 電通

代表取締役社長執行役員 山本 敏博

(東証第1部 証券コード: 4324)

## 電通、「ダバンティ社」買収によりニュージーランド、オーストラリアにおけるデジタルテクノロジー関連のコンサルティングサービスを強化

株式会社電通（本社：東京都港区、代表取締役社長執行役員：山本 敏博、資本金：746 億 981 万円）は、海外本社「電通イージス・ネットワーク」※を通じて、ニュージーランドのデジタルテクノロジー関連のコンサルティング会社「Davanti Consulting Limited」（本社：オークランド市、CEO：Justin Hamilton、以下「ダバンティ社」）の株式 100%を取得することにつき、同社株主と合意しました。

ダバンティ社は、2007 年の設立以来、ニュージーランドにおいて有力なデジタルテクノロジーコンサルティング会社として成長を遂げてきました。現在ではオーストラリアにも拠点を構え、125 名の従業員が、セールスフォースクラウドの導入支援から、同クラウドを活用したデジタルトランスフォーメーションにおける戦略策定・実行までのコンサルティングサービス等を提供しています。

本件買収の目的は、当社グループのグローバルネットワーク・ブランドの 1 つで、顧客体験を高めるデジタルソリューションに強みを持つ「Isobar」（アイソバー、本拠地：英国ロンドン市）のニュージーランドおよびオーストラリアにおける事業規模の拡大とサービス機能の強化にあります。今後当社は、ダバンティ社のブランド呼称を「Davanti, Linked by Isobar」（ダバンティ・リンクト・バイ・アイソバー）へと改称し、より競争力の高いデジタルマーケティングサービスを提供します。

なお、本件が当社の 2019 年 12 月期の連結業績に与える影響は軽微です。

※電通の海外事業を統括する「電通イージス・ネットワーク」（ロンドン）は、10 のグローバルネットワーク・ブランドを中心に世界でビジネスを展開しています。10 のブランドとは、Carat、Dentsu (Dentsu Brand Agencies)、dentsu X、iProspect、Isobar、mcgarrybowen、Merkle、MKTG、Posterscope、Vizeum を指します。

### 【ダバンティ社の概要】

正式社名：Davanti Consulting Limited（ダバンティ社）

本社所在地：ニュージーランド・オークランド市（オーストラリアにも拠点を持つ）

設立：2007 年 7 月

株主構成：株式取得後、電通イージス・ネットワーク 100%

収益(Revenue)：2,540 万ニュージーランドドル（約 18.3 億円）（2018 年 12 月期）

代表者：Justin Hamilton (CEO)

従業員数：125 名

事業内容：セールスフォースの活用・導入支援、デジタルトランスフォーメーションにおける戦略策定・実行のコンサルティングサービス等を提供

以上